

頭を挟まれ

作業前は、『事前打合せ』

不安全作業・手抜き作業は、絶対に行わない

ちょっとした油断が、大きな事故につながる

慣れてきた時ほど慎重に！

慣れてきた時ほど、流れ作業におちいりやすくなります

頭を挟まれた男性が死亡

自動クレーンで吊った
ボルトの入った重さ100kgの鉄製かごを
作業用のローラーに降ろす作業の途中

ヘルメットを着用していなかった

2026/7/15(水) 8:00

14日午後5時40分ごろ、滋賀県の金属加工会社の工場内で、会社員男性（31）が、クレーンに吊るされた鉄製かごと作業用ローラーの間に頭を挟まれ、搬送先の病院で死亡した。

警察によると、男性はボルトが入った重さ約100キロのかごを自動のクレーンで運び、作業用ローラーに降ろす作業の途中で挟まれたという。

男性はヘルメットを着用していなかった。